

News Release

2020年11月25日
日立キャピタル株式会社

日立キャピタルが4年連続で「IT賞」を受賞



日立キャピタル株式会社(執行役社長 兼 CEO:川部 誠治/以下、当社)は、このたび、公益社団法人企業情報化協会(以下、IT協会)が主催する「2020年度(第38回)IT賞」において、「プロセス30(生産性30%向上施策)によるテレワーク効率化の推進」への取り組みが認められ、IT奨励賞(「新しい生活様式」への対応領域)を受賞しました。

IT賞は、1983年にIT協会が「OA賞」としてスタートさせた、IT化の促進・活性化に寄与した事例を表彰する制度です。“ITを活用した経営革新”に顕著な努力を払い、優れた成果が認められた企業・団体に授与されており、今回で38回目を迎えます。当社は、2017年度から4年連続の受賞となりました。

当社は、「2019～2021年度 中期経営計画」において、DX(デジタルトランスフォーメーション)を通じた事業ならびに経営基盤の強化をめざし、IT技術を活用した業務品質の向上とプロセス業務の効率化に取り組んでいます。具体的には、各部署におけるプロセス業務の洗い出しを実施し、DX部門による業務改善の支援やITツールの開発・導入などを行っています。

本年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、テレワーク勤務の早急な拡大を実現するため、モバイルPCなどのIT機器の配備拡充やOffice365*の導入によるリモートにおけるコミュニケーションの高度化、ワークフローシステムなどのITツールを活用したペーパーレス化、電子申請化を推進することで、緊急事態宣言時における在宅勤務率70%を達成しました。今回は、これらの取り組みが「より付加価値の高い業務へのシフトを可能にし、制約の多い業務において最善の仕組みで変革を進めている」と評価され、IT奨励賞の受賞となりました。

当社グループは、今後とも新常态(ニューノーマル)でのテレワーク勤務を基本とした働き方において、先進的なIT技術を活用し、さらなる業務の効率化・生産性向上を図るとともに、DXの推進により、事業ならびに経営基盤の強化を図っていきます。

* Office 365 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■ IT協会ウェブサイト「2020年度(第38回)IT賞 受賞企業決定」

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>

■ 報道機関お問い合わせ先

日立キャピタル株式会社
経営企画部 ブランドコミュニケーショングループ
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号
TEL 03-3503-2118(直通)

以上